

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 情報システム戦略課

担当名: 県民サービス・システム共同化担当

内線: 2284

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P13	プッシュ型情報発信プラットフォーム整備事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	情報政策推進費		
事業期間	平成29年度～	根拠法令	なし			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 9, 13	
						分野施策	0805	デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット 9-1, 13-1	
1 事業概要	<p>県民の個々のニーズに合った情報をプッシュ型サービスで提供するLINE公式アカウント等の整備を行う。</p> <p>行政サービスアプリの運用 △13,207千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 行政サービスアプリの運用 17,851千円</p> <p>(2) 事業計画 ア 令和4年度: まいたまアプリ機能のLINE公式アカウント上での再構築 ・LINEバンダーの自治体向けサービスで無償提供されるプログラムを活用し、LINEの県公式アカウント内に再構築 イ 令和5年度: 安定運用・利用者拡大施策 ・情報発信基盤であるLINE公式アカウントの安定的な運用が行えるよう、維持管理を行う。 ・利用者拡大に向け、県民への働きかけを行う。 ・事業課のニーズに応じて、運用の改善や機能の改修を行う。</p> <p>(3) 事業効果 ア これまで県政情報を受け取る機会の無かった県民が行政サービスを認知し、必要とする行政サービスへアクセスできるようになる。 イ 災害に関する情報を発信することにより、災害時における人的被害の低減に寄与する。</p> <p>(4) その他 前年度からの変更点 ア 単位事業「県民サービスプラットフォーム保守・運用」の廃止。 イ 単位事業「県民サービスプラットフォーム機能改修」の廃止。 ウ 単位事業「行政サービスアプリの再構築」の廃止。</p> <p>(5) 補正予算の概要 埼玉県LINE公式アカウントの運用業務に係る契約差金や事業内容の見直しに伴う節減等による減額</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△13,207								△13,207	17,851
現計額	31,058								31,058	

事業内訳書

事業名	プッシュ型情報発信プラットフォーム整備事業費		
単位事業名	行政サービスアプリの運用	予算額	△ 13,207千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△13,207	—	
合計	△13,207	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△828	—	啓発用消耗品費用の減
役務費	△147	—	デザイン費用の減
委託料	△12,232	—	契約差金が生じたことによる運用保守業務の減 △594千円 業務内容の見直しによるプロモーション業務の減 △11,638千円
合計	△13,207	—	